

行政視察等報告書

令和6年（2024年）9月2日

境港市議会
議長 永井 章 様

会派名 きょうどう
代表者 岡空 研二

下記のとおり行政視察（調査・研修）、陳情活動を行ったので、その結果を報告します。

記

1 視察等期間	令和6年8月19日（月）9：30～16：15
2 視察等先及び内容	境港における特定利用空港・港湾の早期実現をはかる要望活動を鳥取県議会防衛議員連盟と境港市議会・米子市議会防衛議員連盟とで合同して実施した。 要望先 ○内閣官房国家安全保障局 内閣審議官 室田 幸靖 氏 ○参議委員会館 舞立昇治氏、藤井一博氏、佐藤正久氏 青木一彦氏 ○国土交通省 技監 廣瀬 昌由氏 ○衆議院議員 石破茂氏、赤澤亮正氏 ○防衛省 防衛政策局長 大和太郎氏 ※要望書別添にて
3 視察等議員	米村 一三
4 総 経 費	合計（ 1 名）59,080円 ※一人当たり経費に端数が出る場合は円未満切り捨て
5 所 見 等	別紙のとおり

要望活動の詳細

- 1、安全保障環境を踏まえた対応を実効的に行うため、南西諸島を中心しつつ、その他の地域においても、自衛隊・海上保安庁が、平素から必要な空港・港湾を円滑に利用できるよう、インフラ管理者との間で「円滑な利用に関する枠組み」を設ける。これらを、「特定利用空港・港湾」とする。
- 2、「特定利用空港・港湾」においては、民生利用を主としつつ、自衛隊・海上保安庁の感染・航空機の円滑な利用にも資するよう、必要な整備又は既存事業の促進を図る。

上記のような国の空港・港湾に関する公共施設整備の基本的なかんがえかたが示された。天然の良港を持つ本市はこの施策の活用によって、空港・港湾の機能促進を図ることにより地域の活性化や災害時の対応強化を図るため鳥取県議会と米子・境港両市議会の防衛議員連盟の活動として要望活動を実施した。

要望先

9:30 とっとり・おかやま新橋館の会議室にて、要望先やスケジュール確認を行う

11:00 ～ 内閣官房国家安全保障局 内閣審議官 室田幸靖氏に面会し、要望書を手渡し趣旨説明を行う。

13:00 ～ 参議院議員会館を訪れ、舞立昇治議員、藤井一博議員、佐藤正久議員、青木一彦議員の地元議員や関係議員に要望書を手交する。

14:00 ～ 国土交通省 技監 廣瀬昌由氏に面会し、要望書を手渡し、趣旨説明を行う。

14:45 ～ 衆議院議員会館の議員事務所にて、石破茂代議士、赤澤亮正代議士と面談する。

16:00 ～ 防衛省 防衛政策局 局長 大和太郎氏に面談し、要望書を手交し趣旨説明を行う。

※要望活動を終えて

要望活動の内容からして、その場で快諾頂くような内容であり、地元の声として検討するとの言葉もあったことが成果と言えるのではないかと。要望活動の際、鳥取県東京本部の細田係長にアテンド頂き、効率よく活動ができた。ことに感謝します。